

CONTENTS

2016
1

地盤工学会誌

Vol.64 No.1 Ser.No.696

土と基礎

*HP...http://urx.nu/bmG4

口絵写真 | 講座：放射性物質による事故由来汚染物の対策技術の現状
(*HP) | 5. 地下水流動・核種移行の調査・解析技術

特集テーマ：首都直下地震における被害予測とその対策

あいさつ	年頭の挨拶 ●東畑 郁生	1
総説	首都直下地震にどう備えるか ●中林 一樹	3
論説	首都直下地震とその災害の姿 ●平田 直	8
論説	首都直下地震に向けて地盤工学会の果たすべき役割 ●若松加寿江	12
報告	超高密度リアルタイム地震防災システム“SUPREME”による低圧ガス導管の被害推定について ●猪股 渉	14
	首都直下型地震における高速道路の取り組みについて ●上村 治/佐々木裕二	16
	首都直下地震に備えた鉄道土構造物の耐震補強対策工法について ●藤原寅士良/中村 宏/水野 弘二/山内 真也	18
	電力供給における地震防災対策の取り組みについて ●松丸 晃/坂本 浩二	22
日中地盤工 シンポジウム	第6回日中地盤工学シンポジウムを開催して ●西村 聡/勝見 武/渡部 要一/張 鋒	24
技術紹介	ジャイロプレス工法による鋼管杭の捨石層に対する施工性に関する報告 ●久保田一男/及川 森/梶野 浩司/木村 育正	28
寄稿	「農村減災技術研究センター」の概要 ●堀 俊和/桐 博英	30
寄稿 (学生編集委員)	高松自動車道4車線化事業における大坂トンネル北工事の取り組み ●阿部 龍矢	32
学会の動き	「女子中高生夏の学校2015」参加報告 ●岩崎 理代/山口 智世	34
学会の動き (ISOだより)	ついはじまる、室内土質試験の国際統一化 —第14回 CEN/TC341/WG6 (室内土質試験) 会議参加報告 (その1)— ●地盤工学会 ISO 国内委員会	35

複写をされる方へ

地盤工学会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、同協会より許諾を受けて下さい。但し(公社)日本複製権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業等法人による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3F

FAX：(03)3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作権の引用、転載、翻訳等)に関しては、(一社)学術著作権協会に委託しておりません。直接、地盤工学会(連絡先は本文最終ページに記載)へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

学会の動き (国際活動から)	2015年9月エジンバラで開催された国際地盤工学会カウンスルミーティングの報告 ●地盤工学会国際部	36
技術手帳	トルク計測を加えた新しいスウェーデン式試験法 (SDS 試験法) ●大和 真一	37
講座	沿岸土木構造物の津波に対する対策 4. 防波堤・防潮堤の耐津波化 (その2) ●小島 謙一/松田 達也/金田 一広/二瓶 泰雄/前田 健一/宮田 喜壽	39
	放射性物質による事故由来汚染物の対策技術の現状 5. 地下水流動・核種移行の調査・解析技術 ●菱谷 智幸	47
	会告：平成26年11月長野県北部を震源とする地震(長野県神城断層地震)災害調査報告書のWeb掲載のご案内 新入会員 編集後記	52 53 54